

三浦工業株式会社

本社／松山市堀江町 7 〒799-2696

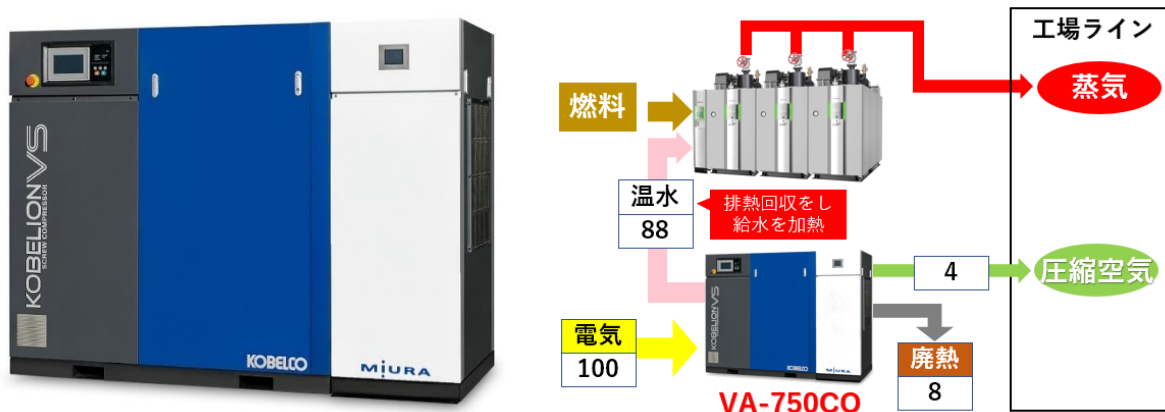
URL: <http://www.miuraz.co.jp>

発行日 2020 年 1 月 27 日

圧縮熱を回収し、ムダなく省エネ・効率アップ！ 熱回収式電動エアコンプレッサ「VA-750CO」が新発売

産業用ボイラのトップメーカーである三浦工業株式会社（本社：愛媛県松山市、社長：宮内大介）では、熱回収式電動エアコンプレッサ「VA-695CO」の後継機として「VA-750CO」を開発し、2月より販売を開始いたします。

今回の「VA-750CO」は、弊社で開発した『熱回収ユニット』と産業用エアコンプレッサ大手の株式会社神戸製鋼所が開発した『スクリュコンプレッサ VS37A IV』のコラボレーション商品です。2012年4月に発売した「VA-695CO」から、VAシリーズ従来の特長をそのままにコンプレッサ性能・熱回収性能の向上を図り、吐出空気量 8%増・熱回収量 20%増と大幅な省エネ・CO₂削減を実現しました。



▲熱回収式電動エアコンプレッサ VA-750CO

▲システムフロー図

MIURA は三浦工業(株)の登録商標です。KOBELCO、Kobelion は(株)神戸製鋼所の登録商標です。

【販売対象】

コンプレッサ設備容量 37kW 以上のお客様向け

【主な特長】

1.圧縮熱回収ユニットと高性能エアコンプレッサの組み合わせによる大幅な省エネ

高性能コンプレッサ自体の省エネ性能に加え、コンプレッサ廃熱(圧縮熱)を回収して温水を作ることができ、ボイラ給水や温水ユーティリティに使用可能です。従来機(VA-695CO)と比べ、吐出空気量 8%増・熱回収量 20%増と大幅な省エネ・CO₂削減を実現しました。

2.圧縮空気と高温水(最大 70℃)が同時に供給可能

コンプレッサ稼働時に最大 70℃の高温水を出力することができます。温水用途に使いやすい高温水が得られることで、蒸気・熱エネルギー設備の省エネ・CO₂削減に有効活用できます。

3.高温水を利用しないタイミングは、空冷式へ切り替えることで圧縮機の継続運転が可能

温水が不要なときは、熱回収運転を停止することで、自動的に空冷熱交換器による冷却へ切り替わります。温水要求のタイミングに制限されることなく、エアコンプレッサとして使用できます。

<VA-750CO の削減効果一例>

	削減効果	
ランニングコスト	▲38%削減	▲160 万円／年
CO ₂	▲36%削減	▲48t／年

(注)年間 6,000 時間運転時の場合／熱回収をしない電動エアコンプレッサとの比較です。

ユーザにより使用条件が異なるため、参考数値としてください。

【仕様】

型式	単位	今回の新製品	従来機
		VA-750CO	VA-695CO
吐出空気量	m ³ /min	6.4～7.7	6.05～6.95
吐出空気圧力	MPa	0.5～0.86(0.4～0.86)	0.6～0.85
モータ公称出力	kW	37	37
圧縮熱回収量	kW	42	35
外形寸法	mm	2,110×950×1,600	2,200×950×1,600 (1,850×950×1,600)
質量	kg	1,020(960)	1,070(990)

※上記はドライヤありの場合です。()内はドライヤなしの場合です。

以上

▼お問い合わせ先

三浦工業株式会社 ブランド企画室

TEL:089-979-7019 / FAX:089-979-7126

Mail:info_miuraz@miuraz.co.jp